

# かんしん 平成29年度 感震ブレーカー設置補助 のご案内 総務局危機管理課

## 木造住宅密集市街地を含む自治会・町内会を対象に 感震ブレーカー「簡易タイプ」の購入・設置費用の一部を補助

### かんしん ■感震ブレーカーとは

大きな揺れで電気を自動的に遮断し、地震火災の多くの原因と言われている「電気出火」を防ぐ効果が大きい器具です。このうち、「簡易タイプ」は設置が容易で、価格も比較的安い器具です。

(詳しくは、添付資料「感震ブレーカーを設置しましょう」をご覧ください)

### ■補助制度

対象団体	「横浜市地震防災戦略における地震火災対策方針」対象地域※を区域に含む自治会町内会 ※4ページ参照
対象製品	感震ブレーカー「簡易タイプ」(2ページの4器具) 「感震ブレーカー等の性能評価ガイドライン」(内閣府)で定める簡易タイプの性能評価に基づき、(一社)日本消防設備安全センターの認証を有するもの
補助要件	加入世帯の概ね5割以上の世帯へ、補助対象製品を購入・設置すること
補助率	1/2 (上限: 器具1個当たり2千円補助、千円未満端数は切捨て) 例: 1個2,700円×240個+消費税=699,840円 699,840円×1/2=349,920(端数切捨て) → 補助金額349千円 (器具1個当たり2千円の上限内であれば、器具購入費の他に設置費も補助します。)
補助件数	7,000個(先着順)
申請期間	平成29年4月3日(月)～平成29年12月1日(木) (申請個数が7,000個に達した時点でも終了)

※本事業は、平成29年度予算の成立が前提となります。



## ■補助対象器具（「簡易タイプ」国のガイドラインに基づく性能評価済み）

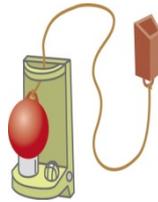
### 1 おもり玉式

- ・(株)エヌ・アイ・ピー製

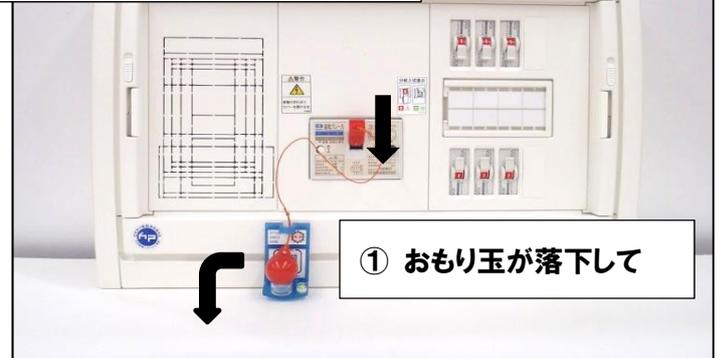
#### **スイッチ断ボールⅢ**

メーカー価格 3,240 円（消費税込）

器具在中の両面テープ  
で分電盤に貼付けます。



② ヒモでつながったキャップが  
ブレーカーを落とします



① おもり玉が落下して

### 2 バネ式

- ・(株)リンテック 21 製

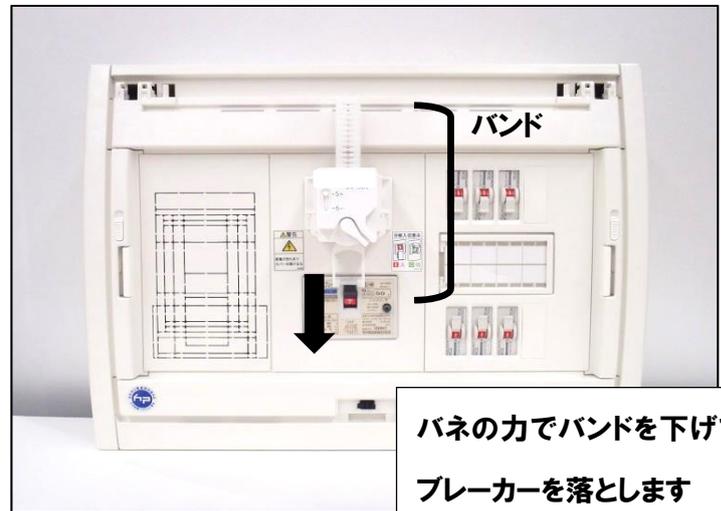
#### **感震ブレーカーアダプター「ヤモリ」**

- ・(株)寺田製作所

#### **まもれーる・感震くん**

オープン価格（約4千円）

器具在中の両面テープで  
分電盤に貼付けます。



バネの力でバンドを下げて  
ブレーカーを落とします

### 3 電池式

- ・(株)生方製作所

#### **ピオマ**

メーカー価格 10,584 円（消費税込）

器具在中の両面テープ・アンカー  
ボルトで貼付けます。



ライト点灯

震度5強相当以上の地  
震感知した3分後に遮断

## ■手続き等の流れ

(※12月1日申請締切ですが設置期間等を踏まえ、早めの申請をお願いします)

時期 (目安)	自治会・町内会	横浜市 (総務局危機管理課)
29年 4月	<p>○お電話か申込書で申込</p> <p>← 申込内容の確認・相談対応・申請書送付</p> <p>○団体内での検討・協議・意思決定</p> <p>○販売業者へ見積依頼・購入額決定※</p> <p>※ 購入金額が100万円以上(消費税込)の場合は、市内業者2社以上の見積書を比較して、購入額を決めます。</p>	<p>ご希望の団体には出張説明も行います</p>
		→ 申請書(見積書添付)の提出
	← 補助金交付決定通知書を送付	
		→ 請求書の提出
	← 補助金の支払い	
	○感震ブレーカーの購入・支払、設置	→ 報告書(領収書添付)の提出
~30年 2月	← 補助金額確定通知書の送付	



### 問合せ・申込:総務局危機管理課

〒231-0017横浜市中区港町1-1

TEL: 045-671-2011

[www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kikikanri/kanshin/](http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kikikanri/kanshin/)

## ■お気をつけていただきたいこと

- ・ ご案内の補助対象器具は、すべての分電盤に対応可能ではありません。分電盤の種類によって設置が困難ことがあります。判断が難しい場合は、各メーカーへお問い合わせください。
- ・ 夜間に地震が発生した場合に照明が消えることで、屋外への迅速かつ安全な避難の妨げになることも考えられるため、非常灯等を準備しましょう。
- ・ 生命の維持に直結するような医療用機器等を設置している場合、停電に対処できるバッテリー等を備えてください。
- ・ 発災したのちに復電をする際、焦げたような臭いを感じた場合には、直ちにブレーカーを遮断し、再度、安全確認を行い、原因が分からない場合には電気の使用を見合わせる必要があります。
- ・ 感震ブレーカーは定期的な作動性能の確認や、必要に応じて部品等の交換を行いましょう。
- ・ 本補助事業は、感震ブレーカーの購入・設置が条件となります。これが適正に履行されない場合は、補助金を返還していただくことがございます。



## ■「横浜市地震防災戦略における地震火災対策方針」対象地域

※下記の町丁目が、一部でも区域に含まれている自治会・町内会が、補助対象です。

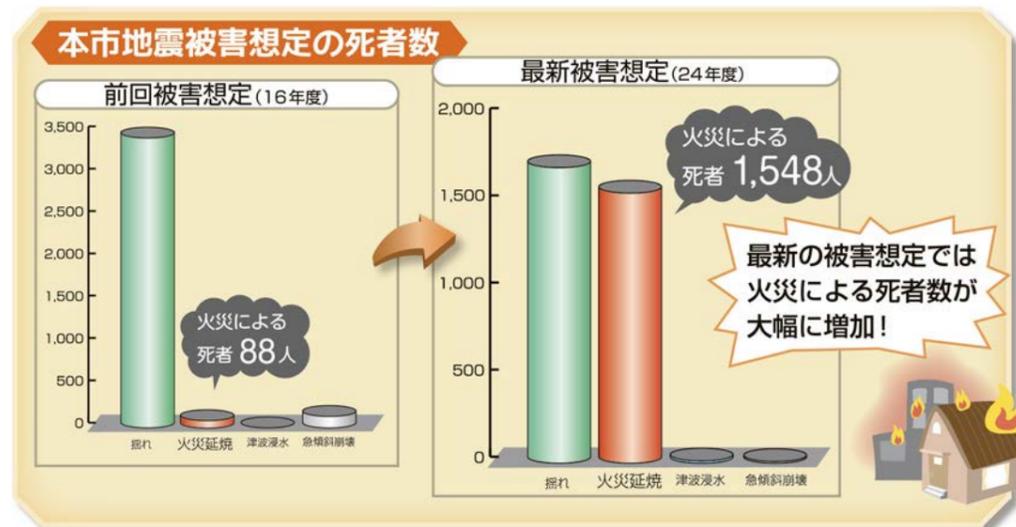
<b>泉区</b>	白幡東町	篠原西町	東寺尾東台	本牧荒井	戸部本町	山谷
白百合1~3丁目	白幡南町	篠原東1~3丁目	本町通1~3丁目	本牧大里町	西戸部町1~3丁目	清水ヶ丘
中田北2、3丁目	白幡向町	新吉田東5、6丁目	向井町1、2丁目	本牧三之谷	西前町2、3丁目	白妙町1、2丁目
中田西2~4丁目	立町	高田東1、4丁目	<b>戸塚区</b>	本牧町1、2丁目	浜松町	高根町1丁目
中田東1~4丁目	中丸	綱島西5丁目	汲沢1、3~8丁目	本牧原	東久保町	通町4丁目
中田南1~5丁目	七島町	仲手原2丁目	戸塚町	本牧満坂	藤棚町1、2丁目	中里1~4丁目
<b>磯子区</b>	西大口	錦が丘	<b>中区</b>	本牧緑ヶ丘	元久保町	永田北1~3丁目
磯子1、2、8丁目	西神奈川2、3丁目	日吉本町4丁目	赤門町1丁目	本牧元町	<b>保土ヶ谷区</b>	永田山王台
岡村1~7丁目	二本榎	富士塚1、2丁目	池袋	豆口台	岩崎町	永田東1、2丁目
滝頭1~3丁目	白楽	<b>鶴見区</b>	石川町1~5丁目	箕沢	岡沢町	永田南1、2丁目
中浜町	平川町	市場上町	上野町1~4丁目	妙香寺台	霞台	中村町1~3丁目
久木町	広台太田町	市場西中町	打越	麦田町1~4丁目	帷子町1、2丁目	西中町4丁目
広地町	松本町1~5丁目	市場東中町	大芝台	元町1~5丁目	鎌谷町	八幡町
丸山1、2丁目	三ツ沢上町	潮田町1、2丁目	大平町	矢口台	神戸町	東蒔田町
<b>神奈川区</b>	三ツ沢下町	小野町	柏葉	山下町	桜ヶ丘1、2丁目	伏見町
旭ヶ丘	三ツ沢中町	岸谷1~4丁目	北方町1、2丁目	山手町	月見台	平楽
入江2丁目	六角橋1~6丁目	北寺尾1、2、5~7丁目	鷺山	大和町1、2丁目	初音ヶ丘	別所2~5丁目
浦島丘	<b>金沢区</b>	汐入町1丁目	諏訪町	山元町1~4丁目	星川1丁目	別所中里台
浦島町	金沢町	下野谷町1~4丁目	滝之上	<b>西区</b>	峰岡町1~3丁目	堀ノ内町1、2丁目
大口通	洲崎町	下末吉1、4丁目	竹之丸	赤門町2丁目	宮田町1~3丁目	蒔田町
大口仲町	泥亀2丁目	諏訪坂	立野	東ヶ丘	和田2丁目	真金町1、2丁目
神之木台	寺前1、2丁目	佃野町	千代崎町1~4丁目	伊勢町1~3丁目	<b>南区</b>	南太田1丁目
神大寺1、4丁目	西柴3丁目	鶴見1、2丁目	寺久保	老松町	井土ヶ谷上町	三春台
栗田谷	平湯町	寺谷1、2丁目	仲尾台	霞ヶ丘	浦舟町1丁目	宮元町3丁目
子安通1丁目	町屋町	豊岡町	西竹之丸	久保町	永楽町1丁目	六ツ川1、2丁目
斎藤分町	谷津町	仲通1丁目	西之谷町	御所山町	榎町1、2丁目	陸町1、2丁目
白幡上町	<b>港北区</b>	馬場1~7丁目	初音町1~3丁目	境之谷	大岡1~5丁目	若宮町1~4丁目
白幡町	菊名1丁目	東寺尾3、6丁目	英町	浅間台	庚台	
白幡仲町	篠原台町	東寺尾北台	日ノ出町2丁目	浅間町2~5丁目	唐沢	※丁目の漢数字を 算用数字で記載し ています
白幡西町	篠原町	東寺尾中台	本郷町1~3丁目	中央1、2丁目	共進町1~3丁目	

地震による電気火災を防ぐ

# 感震ブレーカー

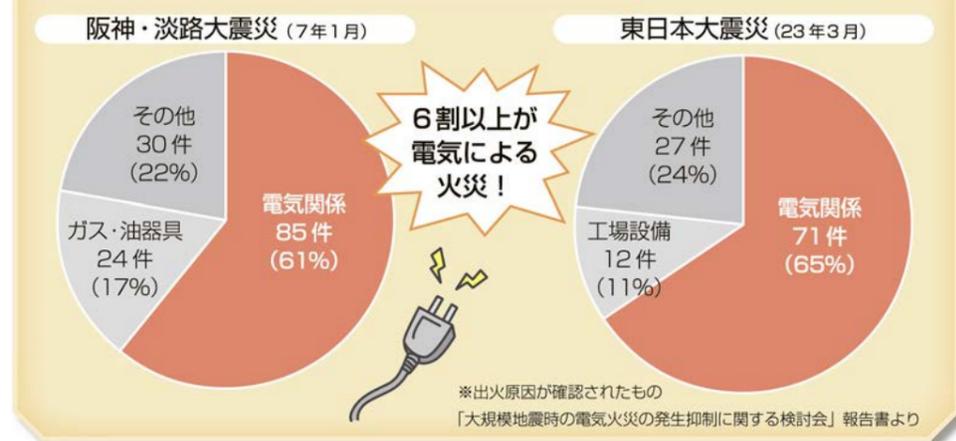
を設置しましょう!

## 大地震発生時の電気による火災



本市の最新の被害想定(24年度)では、火災による死者が1,548人となっており、全死者数(3,260人)の約47%を占めています。

## 大規模地震時における火災の発生状況



東日本大震災や阪神・淡路大震災で発生した火災(出火原因が確認されたもの)の6割以上が電気に起因する火災とされています。

大地震時の電気火災を防ぐには、揺れを感知して自動的に電気を止める「感震ブレーカー」の設置が有効です。

## 感震ブレーカーとは...

「感震ブレーカー」は、設定値以上の揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。



### 分電盤タイプ

分電盤に内蔵・接続した感震センサーが揺れを感知し、住宅内の全ての電気を止めます。

#### 基本型(感震センサー内蔵型)

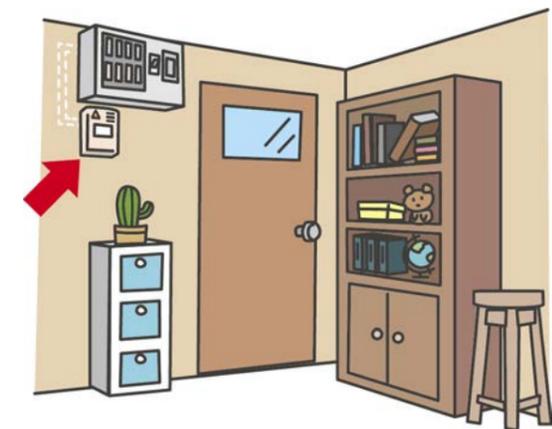
費用	7~8万円程度(工事費含む)
購入方法	電気工事店に工事依頼



#### 増設型(感震センサー接続型)

費用	3~4万円程度(工事費含む)
購入方法	電気工事店に工事依頼

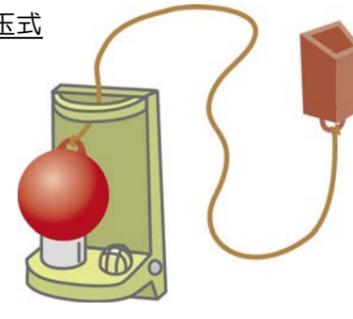
※分電盤の種類によっては取付ができない場合があります。



### 簡易タイプ

揺れによる重りの落下や感震センサーと連動したバネの作用により、分電盤のノブ(スイッチ)を操作し、住宅内の全ての電気を止めます。

おもり玉式



バネ式



価格	2~4千円程度
購入方法	インターネット・ホームセンター・家電量販店など

### コンセントタイプ

コンセントに内蔵した感震センサーが揺れを感知し、そのコンセントからの電気を止めます。

価格	5千円程度(1か所)
購入方法	インターネットなど

